

飯山市国民スポーツ大会準備委員会
競技式典専門委員会 第2回ジャンプ台整備検討部会 次第

日時:令和6年11月12日(火)午後4時

場所:飯山市役所 4階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 検討事項

(1)整備検討に伴う参考資料【資料1】

(2)整備方法の種類【資料2】

(3)将来に向けた構想(素案)及び国スポに向けた整備計画(素案)【資料3】 ※非公開

4 その他

第3回部会 令和6年 月 日() 時から

5 閉 会

整備検討に伴う参考資料

1 国民スポーツ大会施設基準

国民スポーツ大会開催基準要項細則第 2 項に定める施設基準について、競技ごとの施設基準は以下のとおりとする。

なお、本施設基準は、会場地市町村等が各競技場を整備する上での基準であり、開催県及び市町村等において各中央競技団体との調整を行い弾力的に運用できるものとする。

本基準の改廃については、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

【国民スポーツ大会冬季大会】

競技	基準	摘要
スキー	ジャンプ台ヒルサイズは 80m 以上 1、クロスカントリーコース男子 15km(周回でもよい)、女子 5km 各 1、ジャイアントスラロームコース 1 又は 2	原則として 2 会場とし、開催地の都合で 3 会場に分かれてもよい。 ジャンプ台について、ヒルサイズが 80m に満たない場合は全日本スキー連盟において協議する。L 点角度については、ヒルサイズ 85m 以上は 31 度以上とし、ヒルサイズ 85m 未満の場合は全日本スキー連盟において協議する。

参照:JSPO(公益財団法人日本スポーツ協会)

2 冬季国体参加者数

別紙のとおり【別紙1】

3 飯山市(2月)の気温と積雪量

別紙のとおり【別紙2】

4 飯山市児童生徒数推移とジャンプスポーツ少年団加入者数

別紙のとおり【別紙3】

5 施設整備補助金

独立行政法人日本スポーツ振興センター

「スポーツ振興くじ助成金」

- ・1開催年度あたり5.25億円(2ヵ年度合計) 助成割合7億円の 3/4
- ・長野県内の冬季大会開催会場市町村 5市町村

6 過疎対策事業債

別紙のとおり【別紙4】

大会参加者数

1 本部役員・監督・選手別参加人数

(人)

項 目	第78回	特別	第77回	第75回	第74回
	やまがた雪未来国スポ	いわて八幡平白銀国体	美の国あきた鹿角国体2022	とやま・なんと国体2020	くしろさっぽろ国体
本部役員	327	355	340	335	350
監督・選手	1,367	1,377	1,337	1,434	1,464
合 計	1,694	1,732	1,677	1,769	1,814

※第76回「美の国あきた鹿角国体」は新型コロナウイルス感染拡大のため中止

2 種目別参加人数(選手)

(人)

項 目	第78回		特別		第77回		第75回		第74回	
	やまがた雪未来国スポ		いわて八幡平白銀国体		美の国あきた鹿角国体2022		とやま・なんと国体2020		くしろさっぽろ国体	
	参加都道府県数	人数	参加都道府県数	人数	参加都道府県数	人数	参加都道府県数	人数	参加都道府県数	人数
ジャイアントスラローム	47	749	47	742	47	725	47	782	47	783
スペシャルジャンプ	15	77	14	78	16	87	19	91	19	95
コンバインド	13	51	11	49	16	58	17	72	18	77
クロスカントリー	38	406	36	424	36	392	35	422	37	448
リレー	22	293	21	284	24	287	25	317	23	319
計	47	1,576	47	1,577	47	1,549	47	1,684	47	1,722

※人数については延べ人数

3 役員及び実施本部員

(人)

区 分	会 場	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	計 (延べ)
		(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	
競技役員	ジャイアントスラローム (最上町)	15	13	20	25	95	94	55	91	111	190	188	203	1,100
	クロスカントリー (上山市)	0	2	19	19	29	33	34	42	77	89	89	87	520
	ジャンプ (山形市)	0	3	4	3	27	33	31	64	97	98	94	0	454
実施本部員	ジャイアントスラローム (最上町)	48	51	45	17	30	27	24	36	40	59	61	60	498
	クロスカントリー (上山市)	0	2	2	3	3	3	3	3	16	42	46	43	166
	ジャンプ (山形市)	10	12	7	7	2	1	10	6	20	20	20	3	118
	山形県実施本部	10	10	10	10	14	135	10	17	157	49	49	98	569
組 織 委 員		0	0	1	3	0	0	23	23	23	23	23	23	142
合 計		83	93	108	87	200	326	190	282	541	570	570	517	3,567

※人数については延べ人数

4 自衛隊協力員

(人)

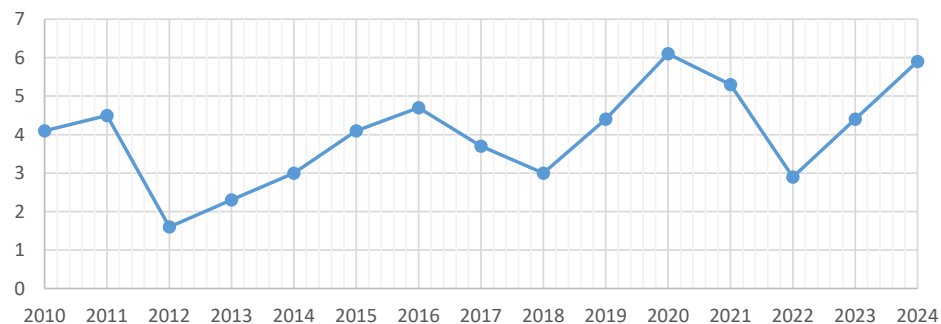
区 分	会 場	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	合計
		(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	
自衛隊 協力隊員	ジャイアントスラローム (最上町)	0	0	0	0	35	35	35	35	35	35	35	35	280
	クロスカントリー (上山市)	0	0	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	200
	ジャンプ (山形市)	0	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	0	400
合 計		0	40	60	60	95	95	95	95	95	95	95	55	880

飯山市（2月）の気温と積雪量

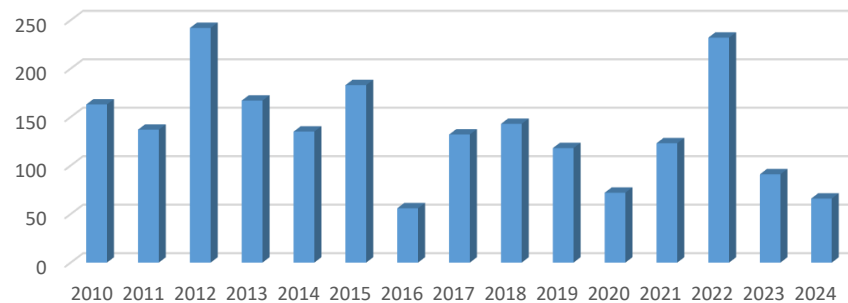
年(2月)	気 温 (観測地点：飯山市大字飯山大道東)														雪			
	平 均			最 高		最 低		積算	各階級の日数 (平均)		各階級の日数 (最低)		各階級の日数 (最高)				最深積雪	
	日平均(°C)	日最高(°C)	日最低(°C)	気温(°C)	日 時:分	気温(°C)	日 時:分		<0°C	≥25°C	<0°C	≥25°C	<0°C	≥25°C	≥30°C	≥35°C	値 (cm)	日 時:分
2010	-0.3	4.1	-4.6	11.7	26 02:13	-11.9	08 06:09	0	16	0	23	0	3	0	0	0	163	07 05:00
2011	-1.5	4.5	-7.7	12.1	24 16:00	-15.5	02 07:25	0	21	0	27	0	0	0	0	0	137	01 03:00
2012	-2.7	1.6	-9.1	7.5	23 17:00	-18.6	19 03:12	0	22	0	26	0	9	0	0	0	242	03 03:00
2013	-1.9	2.3	-6.7	8.6	28 12:10	-13.2	20 07:43	0	22	0	27	0	6	0	0	0	167	24 22:00
2014	-1	3	-5.4	11.7	27 15:30	-12.6	12 03:05	0	20	0	26	0	6	0	0	0	135	15 14:00
2015	-0.1	4.1	-4.1	13.5	22 14:50	-10.8	07 07:16	0	14	0	25	0	2	0	0	0	183	15 09:00
2016	-0.2	4.7	-5.6	10.2	14 01:43	-13.9	08 06:17	0	18	0	28	0	1	0	0	0	56	10 10:00
2017	-0.8	3.7	-5.5	8.3	23 13:36	-11.4	22 06:26	0	19	0	27	0	0	0	0	0	132	12 10:00
2018	-2.2	3	-8.4	8.4	28 22:10	-15.1	09 07:24	0	24	0	28	0	4	0	0	0	143	18 07:00
2019	-0.1	4.4	-5.2	9.6	25 14:27	-10.8	12 21:24	0	14	0	25	0	4	0	0	0	118	14 10:00
2020	0.9	6.1	-3.7	14.5	22 11:45	-15	07 02:59	0	10	0	24	0	2	0	0	0	72	11 08:00
2021	-0.3	5.3	-5.6	14.3	22 14:01	-11.8	28 07:11	0	18	0	27	0	1	0	0	0	123	09 09:00
2022	-2.1	2.9	-8.1	8.9	15 12:56	-16.4	25 04:53	0	24	0	28	0	4	0	0	0	232	07 04:00
2023	-0.7	4.4	-5.6	12.1	28 15:00	-12	17 07:04	0	19	0	26	0	2	0	0	0	91	21 17:00
2024	1.1	5.9	-3.5	17.9	19 14:12	-10.1	13 05:27	0	7	0	27	0	1	0	0	0	66	05 22:00

気象庁ホームページより

2月の平均気温（日最高）



2月の最深積雪量



飯山市児童生徒数推移(見込み)

小学

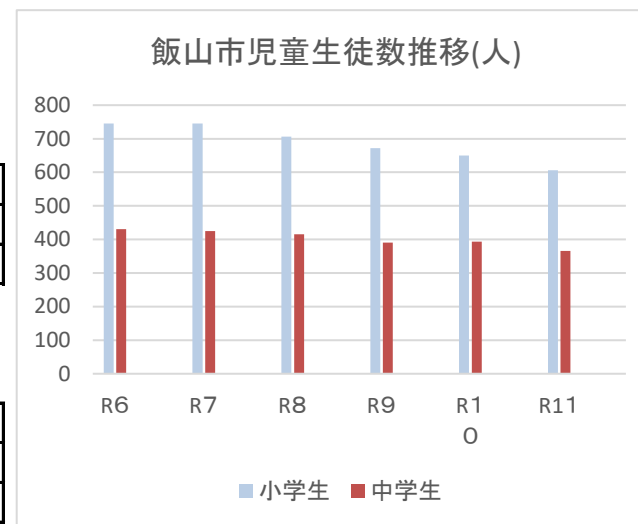
(人)

R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
745	745	706	672	650	606	545
100.0%	100.0%	94.8%	90.2%	87.2%	81.3%	73.2%

中学

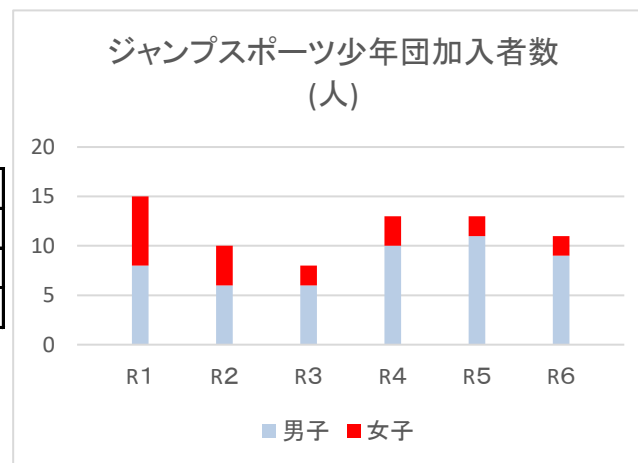
(人)

R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
431	425	415	391	393	366	355
100.0%	98.6%	96.3%	90.7%	91.2%	84.9%	82.4%



ジャンプスポーツ少年団加入者数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
男子	8	6	6	10	11	9
女子	7	4	2	3	2	2
合計	15	10	8	13	13	11



- 過疎債の貸付対象には、過疎地域とされた市町村が過疎地域持続的発展市町村計画に基づいて行う各種事業が含まれている。

複合化 小清水町防災拠点型複合庁舎「ワタシノ」

過疎・高齢化の課題を抱える北海道小清水町は、新庁舎に地域コミュニティと交流を活性化させる「にぎわいエリア」（コミュニティスペース、カフェ、ランドリー、フィットネスジム等）を併設。

「ワタシノ」は、町民のコミュニティの拠点となっており、町の健診事業や健康増進イベント、道内外に向けた情報発信などの事業も展開。さらに「フェーズフリー」(*)の概念を取り入れ、災害時には、炊き出しや洗濯機能を有する一時避難場所として活用。

令和3～4年度事業（庁舎建設）。令和5年3月竣工、令和5年5月開業。

(*) 身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方。



(出典) 小清水町ホームページ

広域化 ななかりサイクルセンター

石川県七尾市及び中能登町の燃えるごみをRDF化（ごみ固形燃料化）し焼却していた施設の稼働停止に伴い、引き続き広域処理での新たなごみ処理施設として整備。

七尾市の直営によりごみ処理施設を運営してきたが、新施設ではDBO方式の導入により、民間による20年間の運営維持管理業務委託契約を締結。

令和2～4年度事業。令和5年3月竣工、令和5年4月運営事業開始。



(出典) ななかりサイクルセンターホームページ

広域化・共同化 矢掛浄化センター

岡山県矢掛町は、^{やかげちょう} 汚水処理を矢掛浄化センターに集約することで事務の効率化を図っている。町内全域のし尿・浄化槽汚泥を受け入れ処理する汚水処理施設共同整備事業（MICS）に取り組むほか、笠岡市北部地域の汚水受入れ、農業集落排水4処理区の公共下水道への統合など、処理場の有効活用を行っている。

平成11年3月供用開始。平成24年にMICS事業による浄化槽汚泥・し尿の受け入れ開始。平成26年に笠岡市北部処理区より汚水受け入れ開始。平成29年度から農業集落排水4処理区の統合に着手（令和9年度未完了予定）。



矢掛浄化センター 管理棟
(出典) 矢掛町「下水道事業の広域化・共同化」

4-4. 過疎対策事業債の活用事例②

- 過疎債の貸付対象には、過疎地域とされた市町村が過疎地域持続的発展市町村計画に基づいて行う各種事業が含まれている。

交通手段の確保

コミュニティバス・スクールバス運行事業

- ・ コミュニティバスの運行委託料。
- ・ 中学校生徒の通学の安全を確保する目的のため、冬季バスの運行を民間に委託し対象生徒を送迎。

地域医療の確保

近隣病院から派遣された専門医に対する報奨金給付

- ・ 近隣病院から派遣された外科系専門医に対する報奨金を給付。

集落の活性化 (移住定住促進)

空き家解体工事費用・リフォーム費用の補助

- ・ 空き家バンク事業を通じて移住等する事になった場合、空き家の改修費の1/2（上限あり）を交付。

集落の維持

敬老祝い金の支給

- ・ 該当年齢に達した者に対して、敬老祝い金を支給。

集落の活性化

地域活性化イベントの開催

- ・ 県内高校生が参加する音楽イベントを開催し、域内外の参加者の交流を通じて、活性化を図る。

「令和6年度地方債同意等基準」（令和6年総務省告示第134号）

② 過疎対策事業

過疎対策事業については、過疎地域の市町村が過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法（令和3年法律第19号。以下「過疎法」という。）第8条第1項の規定による過疎地域持続的発展市町村計画に基づいて行う次の事業を対象とするものとする。

ア 過疎法第14条第1項に規定する出資及び施設の整備事業

イ 過疎法第14条第2項に規定する過疎地域持続的発展特別事業（将来にわたり過疎地域の持続的発展に資する事業。市町村の行政運営に通常必要とされる内部管理経費、法令に基づき負担が義務づけられている経費、地方債の元利償還金に要する経費及び地域の持続的発展に資することなく効果が一過性である事業に要する経費については対象外としている。）

4-5. 論点：過疎対策事業債への配分について

- 過疎対策事業は、国が責任を持って対応すべき分野であることから、引き続き積極的に配分することを基本としつつ、財政融資資金のさらなる有効活用を推進するべく、過疎地域における広域化を含めた施策効果の高い事業を推進し、もって地域の持続的発展に資するような経費へも配分していくべきではないか。

「地方公共団体向け財政融資に関する報告書」

(平成21年7月 財政投融資に関する基本問題検討会 地方公共団体向け財政融資に関するワーキングチーム)

地方公共団体が行う事業のうち、**災害復旧事業、辺地・過疎対策事業のように国が責任を持って対応すべき分野や、一般公共事業、教育・社会福祉施設等整備事業のように国の政策と密接な関係のある分野については、長期・低利の資金供給を行う財政融資を活用する必要性が高いと考えられる。**

「令和4年度版 過疎対策の現況」

(令和6年3月 総務省)

過疎対策事業債については、ハード事業・ソフト事業ともに、事業の実効性を向上させるために、市町村計画に記載される目標の達成に資する事業であることを明確化していくことが重要である。

ハード事業については、公共施設等の長寿命化・更新・統廃合・転用・除却が大きな課題となる中で、公共施設等総合管理計画、個別施設計画に基づき、適切なストックマネジメントの考え方の下に推進していくことが重要である。

ソフト事業については、過疎地域の条件不利性の改善や内発的発展に資する事業に効果的に使われており、過疎地域の自立促進に寄与している。しかしながら、観光イベントやプレミアム商品券といった一過性の地元消費喚起策に使われている事例もある。ソフト事業への起債が建設公債の原則の例外として認められていることに鑑みると、特に教育・医療・交通等の体制の構築や人材育成、中間支援組織の育成など中長期的な地域の資産・財産となり得る事業に充当していくことが望ましい。

ジャンプ台整備方法の種類について

ジャンプ台改修の目的

- ・選手の安全確保、公平な競技運営
- ・整備作業の省力化、競技役員の削減
- ・改修後の有効利用

No.	施設名	整備方法	優先度	メリット	デメリット
1	アプローチ（インラン）	アイストラック化		選手の安全確保、整備作業の省力化 寡雪時に対応可、サマージャンプも対応可	整備費用が膨大、維持管理費も膨大
		サマー化		寡雪時に対応可、サマージャンプ対応可	整備費用及び維持管理費がある程度かかる
		未整備		施設整備にかかる費用は少ない	寡雪時に対応に苦慮する
2	ランディングバーン 及びアウトラン	人工芝化		サマージャンプ対応可 積雪50cmで圧雪車が入り整備可能	整備費用が膨大 雪止めネットの設置作業が必要
		雪崩防止の設置		施設整備にかかる費用は少ない	積雪1m以上ないと圧雪車が入れない 寡雪時に対応に苦慮する
3	転倒防護板	アプローチ ランディング		安全面、ルール面からマスト	
4	スロープカー改修工事 （本体、レール延長）	全面改修		選手の安全確保、競技運営の効率化	整備費用が膨大
		延長		競技運営の効率化、整備作業の省力化	整備費用が膨大、維持管理費の増
5	リザルトシステム等 （リザルト・ビデオ判定・風 向計他）	更新		競技運営の効率化・省力化	整備費用が膨大
6	アウトランの延長	拡幅		競技運営の効率化	整備費用が膨大
7	遮光ネット	仮設		競技運営の効率化、整備作業の省力化	
8	コーチボックス	仮設		競技運営の効率化	
9	ナイター照明設備	ノーマル用		競技運営の効率化	整備費用がかかる
10	圧雪車（ウインチ付き）	リースor借用		競技運営の効率化、整備作業の省力化	